



事前のお知らせ

練馬の伝統野菜 練馬大根を引っこ抜け！

第19回 練馬大根引っこ抜き競技大会を開催

と き	12月7日(日) 午前9時30分～正午（終了予定）
と ころ	区立高松みらいのはたけ（高松2-23-17） ※駐車場はありません

12月7日、練馬の伝統野菜「練馬大根」を引き抜くイベント「練馬大根引っこ抜き競技大会」を開催します。練馬大根の収穫期を迎えた畑で、参加者と一緒に収穫を祝う一大イベントとして、平成19年から開催され、今回で19回目となります。

練馬大根は、長く中太りの形状をしており、青首大根と比べて引き抜くのに3～5倍の力が必要とされます。毎年、なかなか抜けない練馬大根を相手に悪戦苦闘し、収穫を楽しむ参加者の姿で会場が賑わいます。

この日に抜かれた練馬大根は、翌日以降に区内98校の小中学校で給食の食材として利用されます。地域に昔から伝わる伝統食材を子どもたちに食べてもらうことで、食育にも活用されています。



▲前回大会の様子

【大会の目的・プログラムなど】

目的：本大会は、参加者が練馬の伝統野菜である「練馬大根」の収穫を楽しむ姿をとおして、練馬区の魅力である都市農業を全国に発信することを目的として実施しています。

当日は、約5,000本の練馬大根が植えられた畑に、約400人の参加者が集まります。

主催：練馬区・JA東京あおば

後援：（一社）練馬区産業振興公社、（一社）練馬産業連合会、（株）農協観光

協力：JA東京中央会、JA全農東京、JAバンク東京信連、JA共済連東京



▲練馬の伝統野菜 練馬大根
長いものでは1mを超える

プログラム

9時30分から 開会式

10時15分から 競技開始 ・選手権（個人）の部《制限時間内に何本抜けるかを競う》
・グループ参加（15歳以下と保護者）の部《抜いた大根の長さを競う》

正午頃 閉会

＜参考：第18回 大会（昨年）の記録＞

選手権（個人）の部 男性の部優勝：22本、女性の部優勝：20本（決勝戦競技時間2分の間に抜いた本数）

グループ参加の部 優勝：91cm（2分以内に抜いた大根の中で最も長かった大根）

※ 競技時間は、大根の抜けやすさ等を考慮し大会当日に決定します。

【大会後の大根 ～引き抜いた練馬大根は、学校給食へ～】

収穫された練馬大根は、翌日以降の全区立小中学校（小学校65校、中学校33校）の「一斉給食」に使用します。

区では、子ども達が地元の伝統野菜を味わうことで地場農産物への親しみを持てるよう、練馬大根を学校給食に使用しています。練馬区では大根の他にも、区内で一番生産量が多い野菜である「キャベツ」を使った一斉給食も年に2回実施しています。



▲子どもたちに大人気の
練馬大根スパゲティ